

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|--|---|
| <p style="text-align: center;">国際戦略総合特区</p> <p>作成主体の名称：（略）</p> <p>1～3 （略）</p> <p>4 その他国際戦略総合特区における産業の国際競争力の強化のために必要な事項</p> <p> i）一般国際戦略事業について</p> <p> 総合特区の目指す目標を達成するために、特定国際戦略総合特区事業とも連携しながら、以下の取組を行っていく。</p> <p> ①～② （略）</p> <p> ③<<放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施>> （<u>革新的なハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）構築事業（HPCIの運営）委託事業</u> 別紙1－4）</p> <p> ④～⑧ （略）</p> <p> ⑨<<医薬品の研究開発促進>> （<u>次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業</u> 別紙1－4）</p> <p> ⑩～⑫ （略）</p> <p> ⑬<<先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化>>（<u>医工連携事業化推進事業</u> 別紙1－4） （<u>革新的医療技術創出拠点プロジェクト・橋渡し研究戦略的推進プログラム・シーズC</u> 別紙1－4）</p> <p> ⑭～⑰ （略）</p> <p> ii）（略）</p> <p>（略）</p> | <p style="text-align: center;">国際戦略総合特区</p> <p>作成の主体の名称：（略）</p> <p>1～3 （略）</p> <p>4 その他国際戦略総合特区における産業の国際競争力の強化のために必要な事項</p> <p> i）一般国際戦略事業について</p> <p> 総合特区の目指す目標を達成するために、特定国際戦略総合特区事業とも連携しながら、以下の取組を行っていく。</p> <p> ①～② （略）</p> <p> ③<<放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施>> （<u>科学技術試験研究委託費</u> 別紙1－4）</p> <p> ④～⑧ （略）</p> <p> ⑨<<医薬品の研究開発促進>> （<u>個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発</u> 別紙1－4）</p> <p> ⑩～⑫ （略）</p> <p> ⑬<<先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化>>（<u>医工連携事業化推進事業</u> 別紙1－4） （<u>厚生労働科学研究委託費・医療技術実用化総合研究事業</u> 別紙1－4）</p> <p> ⑭～⑰ （略）</p> <p> ii）（略）</p> <p>（略）</p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|--|
| <p>別紙1-4 <<革新的なハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）構築事業（HPCIの運営）委託事業>>【1/1】</p> <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施>>（<<<u>革新的なハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ（HPCI）構築事業（HPCIの運営）委託事業</u>>>）</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要 （平成24～28年度）</p> <p>「京」に隣接する高度計算科学研究支援センターを「京」の産業利用の拠点とするため産業界向けの FOCUS スパコンを整備している。2012 年秋の「京」の共用開始後すみやかに産業利用を促進するために、産業界専用のローカルアクセスポイントが必要である。</p> <p>高度計算科学研究支援センターに、セキュリティを確保した個室を備えたローカルアクセスポイントを設置し、高バンド幅の通信回線で「京」と結ぶ。</p> <p>世界最先端の科学技術基盤であるスーパーコンピュータによるシミュレーション技術や放射光の活用により、物質の反応過程の観察や原子レベルの構造解析が可能となるなど、全く新しい研究開発のアプローチが実現し、大幅な時間・コストの削減が見込まれている。産業界専用のローカルアクセスポイントの設置により製薬企業等の産業界の利用を促進させ、世界的にも画期的な成果創出が期待できる。</p> <p>（平成29～33年度）</p> <p><u>高度計算科学研究支援センターを拠点として、産業界向けの「FOCUSスパコン」の利用提供や、企業への技術コンサルテーション活動などの取組みを展開するとともに、産業界専用の「京」のローカルアクセスポイントである「HPCIアクセスポイント神戸」において、高度な技術支援とセキュリティの下で「京」の大規模データを高速転送・可視化する環境を提供する。</u></p> | <p>別紙1-4 <<科学技術試験研究委託費>>【1/1】</p> <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施>>（<<<u>科学技術試験研究委託費</u>>>）</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要</p> <p>「京」に隣接する高度計算科学研究支援センターを「京」の産業利用の拠点とするため産業界向けの FOCUS スパコンを整備している。2012 年秋の「京」の共用開始後すみやかに産業利用を促進するために、産業界専用のローカルアクセスポイントが必要である。</p> <p>高度計算科学研究支援センターに、セキュリティを確保した個室を備えたローカルアクセスポイントを設置し、高バンド幅の通信回線で「京」と結ぶ。</p> <p>世界最先端の科学技術基盤であるスーパーコンピュータによるシミュレーション技術や放射光の活用により、物質の反応過程の観察や原子レベルの構造解析が可能となるなど、全く新しい研究開発のアプローチが実現し、大幅な時間・コストの削減が見込まれている。産業界専用のローカルアクセスポイントの設置により製薬企業等の産業界の利用を促進させ、世界的にも画期的な成果創出が期待できる。</p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|---|
| <p><u>これらの取組みを通じて、今後の「京」停止期間やポスト「京」時代を見据えつつ、スーパーコンピュータの産業利用の更なる裾野拡大を図ることで、放射光とシミュレーション技術を組み合わせた創薬開発等を促進する。</u></p> <p><u>※HPCI（革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ）とは、全国の多様な利用者のニーズに応えるために、「京」を中核として国内の大学等のスーパーコンピュータをつないだ高速ネットワーク環境のこと</u></p> <p>② 支援措置の内容 産業界向けのローカルアクセスポイントを神戸に設置 <u>スーパーコンピュータの産業利用の裾野拡大に向けた取組みに関する経費</u></p> <p>③ 事業実施主体 <u>公益財団法人計算科学振興財団</u></p> <p>④ 事業が行われる区域 神戸医療産業都市</p> <p>⑤ 事業の実施期間 平成24年度～平成28年度 <u>平成29年度～平成33年度</u></p> <p>⑥ その他 特になし</p> <p>(略)</p> <p><u>別紙1-4 <<次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業>>【1/1】</u></p> <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<医薬品の研究開発促進>></p> | <p>② 支援措置の内容 産業界向けのローカルアクセスポイントを神戸に設置</p> <p>③ 事業実施主体 財団法人計算科学振興財団</p> <p>④ 事業が行われる区域 神戸医療産業都市</p> <p>⑤ 事業の実施期間 平成24年度～平成27年度</p> <p>⑥ その他 特になし</p> <p>(略)</p> <p><u>別紙1-4 <<個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発>>【1/1】</u></p> <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<医薬品の研究開発促進>></p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|---|
| <p>(<<次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業>>)</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要</p> <p>個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発における「革新的なバイオ医薬品の創出及びその基盤技術の確立」を目指す。</p> <p>従来の医薬品（低分子医薬品）は分子量が小さく主に化学合成で製造を行うが、抗体医薬品は分子量が低分子医薬品に比べて非常に大きく、主に細胞から製造を行う。本事業では、がん細胞などを狙い撃ちでき、薬効が高く副作用の少ない次世代抗体医薬等の低コスト製造に資する産業技術基盤の確立及びその製品化・実用化を目指した技術を開発するとともに人材育成を行う。</p> <p>ポートアイランド2 期にバイオ医薬品製造における GMP 対応を可能とした建物を整備し、その建物内に、研究開発に必要な製造設備機器類を設置し製造ラインをつくる。</p> <p>② 支援措置の内容</p> <p>次世代バイオ医薬品製造技術研究組合が経済産業省（平成 26 年度～日本医療研究開発機構（AMED））から委託を受けて研究開発事業を行い、事業者が整備する設備機器類等に対して補助金が支払われる。</p> <p>③ 事業実施主体</p> <p>次世代バイオ医薬品製造技術研究組合</p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>神戸医療産業都市地区</p> <p>⑤ 事業の実施期間</p> <p>平成 25 年度～平成 32 年度</p> <p>⑥ その他</p> <p>平成 25 年度～平成 29 年度：個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発において採択。</p> | <p>(<<個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発>>)</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要</p> <p>個別化医療に向けた次世代医薬品創出基盤技術開発における「革新的なバイオ医薬品の創出及びその基盤技術の確立」を目指す。</p> <p>従来の医薬品（低分子医薬品）は分子量が小さく主に化学合成で製造を行うが、抗体医薬品は分子量が低分子医薬品に比べて非常に大きく、主に細胞から製造を行う。本事業では、がん細胞などを狙い撃ちでき、薬効が高く副作用の少ない次世代抗体医薬等の低コスト製造に資する産業技術基盤の確立及びその製品化・実用化を目指した技術を開発するとともに人材育成を行う。</p> <p>ポートアイランド2 期にバイオ医薬品製造における GMP 対応を可能とした建物を整備し、その建物内に、研究開発に必要な製造設備機器類を設置し製造ラインをつくる。</p> <p>② 支援措置の内容</p> <p>次世代バイオ医薬品製造技術研究組合が経済産業省から委託を受けて研究開発事業を行い、事業者が整備する設備機器類等に対して補助金が支払われる。</p> <p>③ 事業実施主体</p> <p>次世代バイオ医薬品製造技術研究組合</p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>神戸医療産業都市地区</p> <p>⑤ 事業の実施期間</p> <p>平成 25 年度～</p> <p>⑥ その他</p> <p>特になし</p> |
| <p>別紙 1-4 <<革新的医療技術創出拠点プロジェクト・橋渡し研究戦略的推進プログラム・シーズC>></p> | <p>別紙 1-4 <<厚生労働科学研究委託費・医療技術実用化総合研究事業>> 【1/1】</p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p>【1/1】</p> <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化>> （<<革新的医療技術創出拠点プロジェクト・橋渡し研究戦略的推進プログラム・シーズC>>）</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要</p> <p>先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化における「再生医療・細胞治療の実用化促進」を目指す。</p> <p>我が国における再生医療の実用化は海外に比して遅れており、その迅速な推進が望まれている。</p> <p>難治性角結膜疾患の稀少疾患に対する新規治療については、既に多数例に培養自家口腔粘膜上皮シート移植を臨床研究として実施してきた。現状では本治療を実用化・均てん化するための体制整備を加速度的に進める必要がある。そのためには、治験・臨床試験の遂行に関する国際基準に適合する臨床データの蓄積を行い、有効性と安全性に関するデータの収集を行うことで、再生医療・細胞治療の実用化を促進することを目指す。</p> <p><u>（1）平成26年度～平成28年度</u></p> <p>本事業では難治性角結膜疾患を対象とし、角膜再生医療である培養自家口腔粘膜上皮シート移植を実施して、我が国における実用化を図り、さらに日本発の再生医療技術として国際展開することを目指す。</p> <p><u>（2）平成29年度～</u></p> <p>本事業では京都大学を橋渡し研究支援拠点とするシーズとして、京都府立医科大学が難治性角結膜疾患を対象とした「培養自家口腔粘膜上皮シート移植」の医師主導治験を京都府立医科大学附属病院で実施し、神戸医療産業都市推進機構が治験製品の製造・品質管理等を実施する。</p> <p>② 支援措置の内容</p> <p><u>（1）平成26年度～平成28年度</u></p> | <p>1 一般国際戦略事業の名称 <<先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化>> （<<厚生労働科学研究委託費・医療技術実用化総合研究事業>>）</p> <p>2 一般国際戦略事業の内容</p> <p>① 事業概要</p> <p>先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化における「再生医療・細胞治療の実用化促進」を目指す。</p> <p>我が国における再生医療の実用化は海外に比して遅れており、その迅速な推進が望まれている。</p> <p>難治性角結膜疾患の稀少疾患に対する新規治療については、既に多数例に培養自家口腔粘膜上皮シート移植を臨床研究として実施してきた。現状では本治療を実用化・均てん化するための体制整備を加速度的に進める必要がある。そのためには、治験・臨床試験の遂行に関する国際基準に適合する臨床データの蓄積を行い、有効性と安全性に関するデータの収集を行うことで、再生医療・細胞治療の実用化を促進することを目指す。</p> <p>本事業では難治性角結膜疾患を対象とし、角膜再生医療である培養自家口腔粘膜上皮シート移植を実施して、我が国における実用化を図り、さらに日本発の再生医療技術として国際展開することを目指す。</p> <p>② 支援措置の内容</p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 | | | | | | | | |
|---|--|-----------------------|----|----------------|--|-------|--|----|----------------|
| <p>培養自家口腔粘膜上皮シート移植について国内での薬事承認を目標として臨床試験等を実施する経費、上皮シートに関わる研究開発に係る経費、本治療の均てん化に係る経費を支援する。</p> <p><u>(2) 平成 29 年度～</u></p> <p><u>「培養自家口腔粘膜上皮シート移植」治験に関する当局（(独)医薬品医療機器総合機構（PMDA）、厚生労働省等）対応、製造施設の GCTP 準拠体制整備、医師主導治験実施、治験製品の製造及び品質・特性解析、患者リクルート、難治性角結膜疾患患者レジストリー構築、国内外展開に向けた学術情報発信および拠点化育成等に係る経費を支援する。</u></p> <p>③ 事業実施主体</p> <p>京都府立医科大学、公益財団法人先端医療振興財団 <u>(現 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構)</u></p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>京都市内地区、神戸医療産業都市地区</p> <p>⑤ 事業の実施期間</p> <p>平成 26 年度～</p> <p>⑥ その他</p> <p><u>平成26年度～平成28年度：厚生労働科学研究委託費・医療技術実用化総合研究事業において採択。</u></p> <p>(略)</p> <p>別添 3 特別の措置の適用を受ける主体の特定状況</p> <table border="1" data-bbox="107 1145 1108 1294"> <tr> <td>対象事業名</td> <td>≪医薬品の研究開発促進≫別紙 1－2 関係</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>J C R ファーマ株式会社</td> </tr> </table> | 対象事業名 | ≪医薬品の研究開発促進≫別紙 1－2 関係 | 名称 | J C R ファーマ株式会社 | <p>培養自家口腔粘膜上皮シート移植について国内での薬事承認を目標として臨床試験等を実施する経費、上皮シートに関わる研究開発に係る経費、本治療の均てん化に係る経費を支援する。</p> <p>③ 事業実施主体</p> <p>京都府立医科大学、公益財団法人先端医療振興財団</p> <p>④ 事業が行われる区域</p> <p>京都市内地区、神戸医療産業都市地区</p> <p>⑤ 事業の実施期間</p> <p>平成 26 年度～<u>平成 28 年度</u></p> <p>⑥ その他</p> <p><u>特になし</u></p> <p>(略)</p> <p>別添 3 特別の措置の適用を受ける主体の特定状況</p> <table border="1" data-bbox="1144 1145 2145 1294"> <tr> <td>対象事業名</td> <td>≪医薬品の研究開発促進（高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発）≫別紙 1－2 関係</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>J C R ファーマ株式会社</td> </tr> </table> | 対象事業名 | ≪医薬品の研究開発促進（高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発）≫別紙 1－2 関係 | 名称 | J C R ファーマ株式会社 |
| 対象事業名 | ≪医薬品の研究開発促進≫別紙 1－2 関係 | | | | | | | | |
| 名称 | J C R ファーマ株式会社 | | | | | | | | |
| 対象事業名 | ≪医薬品の研究開発促進（高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発）≫別紙 1－2 関係 | | | | | | | | |
| 名称 | J C R ファーマ株式会社 | | | | | | | | |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|---|
|---|---|

| | | | | | | | | | |
|--|--|---|----|--|---|----|---|----|---|
| <table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">住所</td> <td>〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591</td> </tr> <tr> <td>概要</td> <td> <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品、<u>再生医療等製品</u>およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> <p><u>平成25年6月～平成28年6月</u></p> <p><u>高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷2丁目2番10号</p> <p><u>平成31年3月～</u></p> <p><u>血液脳関門通過能を有する医薬品を含む多品目の治験用原薬の開発・製造</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷1丁目2番3号</p> </td> </tr> </table> | 住所 | 〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591 | 概要 | <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品、<u>再生医療等製品</u>およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> <p><u>平成25年6月～平成28年6月</u></p> <p><u>高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷2丁目2番10号</p> <p><u>平成31年3月～</u></p> <p><u>血液脳関門通過能を有する医薬品を含む多品目の治験用原薬の開発・製造</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷1丁目2番3号</p> | <table border="1"> <tr> <td style="width: 15%;">住所</td> <td>〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591</td> </tr> <tr> <td>概要</td> <td> <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> </td> </tr> </table> | 住所 | 〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591 | 概要 | <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> |
| 住所 | 〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591 | | | | | | | | |
| 概要 | <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品、<u>再生医療等製品</u>およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> <p><u>平成25年6月～平成28年6月</u></p> <p><u>高度なドラッグ・デリバリー・システム技術との組み合わせによるバイオ医薬品の研究開発</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷2丁目2番10号</p> <p><u>平成31年3月～</u></p> <p><u>血液脳関門通過能を有する医薬品を含む多品目の治験用原薬の開発・製造</u></p> <p>事業区域：兵庫県神戸市西区室谷1丁目2番3号</p> | | | | | | | | |
| 住所 | 〒659-0021 兵庫県芦屋市春日町3番19号 TEL：0797-32-8591 | | | | | | | | |
| 概要 | <p>設 立：昭和50年9月13日</p> <p>業 種：化学工業（医薬品製造業）</p> <p>業務概要：医薬品およびその原料の製造、売買ならびに輸出入 医療用機器および実験用機器の売買ならびに輸出入</p> | | | | | | | | |

別添3 特別の措置の適用を受ける主体の特定状況

| | |
|-------|------------------------------------|
| 対象事業名 | 《先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化》 別紙1ー2関係 |
| 名称 | エア・ウォーター株式会社 |
| 住所 | 〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号 |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | | 旧 |
|------------------------|---|-----|
| | <p>TEL：06-6252-5411</p> | |
| 概要 | <p>設立：1929年9月24日</p> <p>業種：特定細胞加工業</p> <p>業務概要：世界を変える革新的な医療技術の実用化達成のため、別紙1-2に記載する先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化事業（歯髄および象牙質再生に係る事業）において、歯髄・象牙質再生治療の確立、および関連機器・消耗品等を研究・開発する設備を導入する</p> <p>事業区域：国際くらしの医療館・神戸 〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目3番地1</p> | |
| (略) | | (略) |
| 別添6 地域協議会の協議の概要 | | |
| 地域協議会の名称 | 関西国際戦略特別区域地域協議会 | |
| 地域協議会の設置日 | 平成23年9月28日 | |
| 地域協議会の構成員 | 別紙のとおり | |
| 協議を行った日 | 平成31年2月20日 関西国際戦略特別区域地域協議会 幹事会を書面開催 | |
| 協議会の意見の概要 | 総合特別区域計画の変更について承認。 | |
| 意見に対する対応 | なし | |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|--|--|
| <p style="text-align: center;">(別紙)</p> <p style="text-align: center;">(順不同)</p> <p style="text-align: center;">関西国際戦略総合特別区域地域協議会構成員名簿</p> <p>アース環境サービス株式会社 株式会社Test アステラス製薬株式会社 アスピオファーマ株式会社 株式会社アテックス 伊藤忠商事株式会社 若谷産業株式会社 エ・ウォーター株式会社 AIU損害保険株式会社 ANAロジスティクスサービス株式会社 株式会社エム・システム技研 大阪ガス株式会社 大阪港埠頭株式会社 大阪重粒子線施設管理株式会社 小野薬品工業株式会社 オムロン株式会社 鹿島リース株式会社 株式会社上組 川崎重工株式会社 株式会社カン研究所 関西エアポート株式会社 関西電力株式会社 株式会社KMO キヤノン株式会社 京セラ株式会社 京セラコミュニケーションシステム株式会社 株式会社けいはんな 神戸港埠頭株式会社 神戸天然物化学株式会社 株式会社コンブレ 山九株式会社 参天製薬株式会社 株式会社サンブリッジ グローバル ベンチャーズ CKTS株式会社 GEヘルスケア・ジャパン株式会社 株式会社ジーンデザイン 株式会社ジェイテックコーポレーション 塩野義製薬株式会社 株式会社資生堂 シスメックス株式会社 株式会社島津製作所 シャープ株式会社 商船運送株式会社 新関西国際空港株式会社 スイスポトジャパン株式会社 ステラケミファ株式会社 ステラファーマ株式会社 住友化学株式会社 住友商事株式会社 住友電気工業株式会社 千寿製薬株式会社 ダイキン工業株式会社 大研医療株式会社 大日本住友製薬株式会社 武田薬品工業株式会社 田辺三菱製薬株式会社 TAOヘルスライフファーマ株式会社 株式会社東芝 富山産業株式会社 トヨタ自動車株式会社 株式会社豊田自動織機 株式会社豊田中央研究所 豊田通商株式会社 株式会社オード研究所 ニテコン株式会社</p> | <p>日航関西エアカーゴシステム株式会社 日新電機株式会社 ニプロ株式会社 日本アイ・ビー・エム株式会社 日本イーライリリー株式会社 JCRファーマ株式会社 日本新薬株式会社 日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 日本ユニシス株式会社 バナソニック株式会社 浜理薬品工業株式会社 阪急電鉄株式会社 阪神国際港湾株式会社 阪神電気鉄道株式会社 日立造船株式会社 富士電機株式会社 富士フィルム富山化学株式会社 古河電気工業株式会社 古河電池株式会社 株式会社ベプナド研究所 ミズノ株式会社 三井住友ファイナンス&リース株式会社 三井物産株式会社 三菱自動車工業株式会社 三菱重工業株式会社 三菱地所株式会社 三菱電機株式会社 株式会社明電舎 株式会社池田泉州銀行 株式会社関西アーバン銀行 株式会社京都銀行 株式会社近畿大阪銀行 株式会社山陰合同銀行 株式会社滋賀銀行 株式会社新生銀行 株式会社大正銀行 株式会社南都銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社三菱UFJ銀行 株式会社みなと銀行 株式会社りそな銀行 京都信用金庫 京都中央信用金庫 播州信用金庫 株式会社工販 山科精器株式会社 トクセン工業株式会社 トップ株式会社 富士フィルム株式会社 フォルテグロウメディカル株式会社 東レ・メディカル株式会社 帝人ファーマ株式会社 株式会社カネカ グンゼ株式会社 村中医療器株式会社 国立大学法人京都大学 国立大学法人大阪大学 国立大学法人神戸大学 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学</p> |

国際戦略総合特区計画（関西イノベーション国際戦略総合特区）： 新旧対照表

| 新 | 旧 |
|---|---|
| <p> 京都大学原子炉実験所 京都府 大阪大学微生物病研究所 大阪府 公立大学法人京都府立大学 兵庫県 公立大学法人京都府立医科大学 京都市 公立大学法人大阪府立大学 大阪市 公立大学法人大阪市立大学 神戸市 公立大学法人兵庫県立大学 奈良県 公立大学法人兵庫県立大学放射光ナノテクセンター 奈良市 関西大学 京田辺市 同志社大学 木津川市 学校法人森ノ宮医療学園 森ノ宮医療大学 精華町 甲南大学先端生命工学研究所 吹田市 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 枚方市 国立研究開発法人国立循環器病研究センター 茨木市 国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センター 箕面市 国立研究開発法人情報通信研究機構ユニバーサルコミュニケーション研究所 四條畷市 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構関西科学研究所 交野市 国立研究開発法人理化学研究所計算科学研究機構 熊取町 国立研究開発法人理化学研究所放射光科学総合研究センター 生駒市 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 独立行政法人都市再生機構 地方独立行政法人神戸市民病院機構中央市民病院 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 公益財団法人神戸国際医療交流財団 公益財団法人都市活力研究所 公益財団法人大阪バイオサイエンス研究所 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 公益財団法人京都高度技術研究所 公益財団法人高輝度光科学研究センター 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 公益財団法人先端医療振興財団 公益財団法人神戸市産業振興財団 一般財団法人阪大微生物病研究会 公益財団法人計算科学振興財団 公益財団法人大阪国際がん治療財団 財団法人国際高等研究所 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 神戸がん医療推進合同会社 一般社団法人ナレッジキャピタル 一般社団法人日本血液製剤機構 一般社団法人京都府医師会 一般社団法人兵庫県医師会 一般社団法人神戸市医師会 社団法人大阪府医師会 関西国際空港全体構想促進協議会 内航フィーダー協議会 兵庫県港運協会 大阪港運協会 大阪医薬品協会 医療法人康雄会 医療法人仁寿会 医療法人社団神戸低侵襲がん医療センター 組込みシステム産業振興機構 SPring-8 利用推進協議会 神戸医療産業都市推進協議会 公益社団法人関西経済連合会 一般社団法人関西経済同友会 京都商工会議所 大阪商工会議所 神戸商工会議所 奈良商工会議所 </p> <p>以上207団体(2019年2月20日現在)</p> | |